

ミヤジマでは、以下のような「安全活動」をおこなっています。

【ミヤジマ安全宣言】

①「安全はすべてに優先する」 ②「ひとりひとり、かけがえのない人」
この2つを永遠不滅の基本的な考え方とする。

「無事」は何もしないことから生まれません。安全教育や危険箇所の改善といった積極的な行動があってはじめて実現できるものである。

さらに、現場が気持ちよく働ける「快適職場づくり」にも取り組んでいく。

(株)ミヤジマ 代表取締役社長 宮嶋誠一郎

【具体的な安全衛生への取り組み】

- ・安全パトロールの実施(午前・午後の毎日2回)
- ・安全会議の実施(毎月5日)
- ・「ミヤジマ安全十則」の全員唱和(同上)
- ・毎朝の「ゼロ災でいこう！」コール
- ・「危険予知8項目」などを活用したKYT
- ・緑十字の安全記録ボードでの無災害記録表示
- ・無災害100日ごとに「無災害達成記念品」を全社員に配布
- ・朝礼での「災害事例」報告による注意喚起
- ・新年には全社員で多賀大社参拝し、本殿で安全祈願
- ・労働基準協会等で開催される安全セミナーへの積極的参加
- ・全社員の社長個人面談による要望ヒヤリング(年2回)
- ・定期健康診断、人間ドックと専門医によるカウンセリング(年1回)
- ・インフルエンザ予防接種の団体実施(半額会社負担)
- ・改善提案制度による安全衛生の改善推進
- ・AEDの設置と救命訓練 など